

令和九年 戸隠神社式年大祭 御奉賛申込書

〔戸隠神社式年大祭〕七年に一度、五年と未年の数えて六年毎に執り行われます当神社最大の祭典になります。平安中期まで中社・宝光社の御祭神は御本社であります奥社御祭神の相殿に奉祀されておられました。奥社が女人禁制・在俗禁制の場でありました事から奥社より中社・宝光社へ遷祀され、七年に一度奥社に渡御し御対面、世情を御報告され、その後還御される儀式が本義でございました。

前々回（平成二十七年）の式年大祭より本義に基づき最初に中社へ宝光社の御祭神が渡御しその後、中社の御祭神と御一緒に御本社であります奥社の御祭神に古式にない御対面・御報告される儀式となりました。

式年大祭では国家繁栄を始め崇敬者各位の弥栄を祈念し御奉賛頂きました皆様のご願意に基づき御祈禱を致します。大祭期間も長期に渡り御神輿の渡御・還御や宝物拝観・御神楽奉納等希に見る盛典でございます。

この祭典を盛儀に斎行して御神慮をお慰め致したく古例によりまして式年大祭御奉賛を賜りたく宜しくお願い申し上げます。お申込頂きました皆様には大祭期間中に順次御祈禱を行い七年に一度の特別な御神札等お送り致します。大勢の皆様の絶大なる御奉賛を心よりお願い申し上げます。

令和 八年 三月 吉日

戸隠神社講社聚長・式年大祭委員 築山 泰之

住所 (〒番号)	電話番号	氏名 (ふりがな)	願意	御奉賛金
				五千元 壹万円 貳万円 参万円 五万円 ※右、各御奉賛金に○をお願い致します。
				上記以上（ ）円